

# 県実施事業の概要

## 1. 海外スタートアップ支援機関・大学との連携

- テキサス大学連携事業
- シンガポール国立大学連携事業
- フランススタートアップ支援機関（INSEAD等）連携事業
- 中国支援機関（清華大学・Tus Holdings）連携事業
- あいち・なごやスタートアップ海外連携促進コンソーシアム

## 2. スタートアップ創出ステージ支援

- あいちスタートアップキャンプ
- あいちビジネスモデルプランコンテスト

## 3. スタートアップ育成ステージ支援

- Aichi Open innovation Accelerator

## 4. スタートアップとモノづくりとの融合支援

- あいちマッチング

## 5. モノづくり融合とアジャイル開発の支援

- あいちモノづくりネットワーク構築支援事業

## 6. スタートアップ創業資金確保の支援

- 起業支援金（あいちスタートアップ創業支援事業費補助金）
- あいちスタートアップ制度融資

## 7. 外国人によるスタートアップ創出支援

- あいちスタートアップビザ（外国人創業活動促進事業）

## 8. 新型コロナウイルス感染症対策の支援

- 新型コロナウイルス感染症対策新サービス創出支援事業

## テキサス大学連携事業（2018年度～）

- **目的** スタートアップ・エコシステムの先進地のノウハウの習得及びスタートアップ・エコシステム形成促進
- **対象** グローバル展開を目指すスタートアップ及びスタートアップ支援機関
- **内容** スタートアップ・エコシステムの世界的な先進地である米国テキサス州・テキサス大学オースティン校（UTA）と連携し、グローバル展開を目指すスタートアップの育成と先進地のノウハウ習得を目指すプログラムを実施

2020予算  
74,451千円

### 2020年度の内容

#### スタートアップの育成（A2スタートアップ・アクセラレーション・プログラム）

14社

#### スタートアップ知見習得（Webプログラム）

オースティンで蓄積された、スタートアップに必要な実践的な知識や情報を提供

10社

#### 事業加速レポート「Quick Lookレポート©」執筆

UTAのオーサーが、スタートアップへのインタビューを通じて、海外の投資家やビジネスパートナー等との商談で活用できる事業加速のためのレポートを執筆

5社

#### 海外展開ハンズオン支援

各社1名のメンターが、5か月間のメンタリングにより事業・ピッチ内容をブラッシュアップ、米国内外のビジネスパートナーの探索・提携支援

5社

#### オースティンツアーと現地での海外販路開拓支援

ハンズオン支援対象のスタートアップが渡米し、UTAスタッフによるビジネスパートナーとの商談支援等を受けるとともに、世界的なテクノロジーのイベントであるSXSW(サウス・バイ・サウス・ウェスト)における出展

#### 先進地のノウハウ習得

#### 県内支援機関向けワークショップの実施

オースティンのスタートアップ・エコシステムの知見を当地に導入するため、県内の支援機関を対象としたワークショップを実施



テキサス大学オースティン校訪問の様子（2018年5月）

昨年度  
実績

事業加速レポート  
支援スタートアップ

8社

潜在的な北米ビジネス  
パートナーの紹介

161件

北米企業との  
協業検討開始

1件

## シンガポール国立大学連携事業（2020年度～）

- **目的** シンガポール国立大学のノウハウの導入による、本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実
- **対象** スマートシティに関する課題を持つ県内関係者、県内スタートアップ、学生、起業予定者
- **内容** スタートアップ・エコシステム形成促進

2020予算  
58,822千円

### ▶ **スマートサステナブルシティ共創チャレンジ**

スマートシティに関する県内課題を4テーマ選定し、企業や日本・シンガポールのスタートアップを募集し、課題解決に向けたアクセラレートプログラムを実施



**テーマ1：ものづくりの愛知県から“本気のDX”を**  
チャレンジオーナー：旭鉄工株式会社



**テーマ2：新たな移動のエコシステムとビジネスモデルの構築**  
チャレンジオーナー：アイシン精機株式会社



**テーマ3：南知多町をモデルとした世界・都市・地域に生きる新たな生活モデルの創造**  
チャレンジオーナー：南知多町



**テーマ4：空港を起点としたSmart Sustainable Cityの可能性追求**  
チャレンジオーナー：中部国際空港株式会社

### ▶ **展示会出展プログラム**

シンガポールで開催されるスタートアップの祭典、InnovfestやSFF×SWITCHに県内スタートアップとともに出展

### ▶ **シンガポール国立大学のナレッジ共有セミナー**

スマートネーションやBlock71に関するナレッジ共有セミナーをシンガポール国立大学の講師を招聘して、県内で開催

### ▶ **Top100 in Aichi ピッチイベント開催**

シンガポール国立大学発のスタートアップe27が主催するグローバルピッチイベントTop100の愛知県予選を開催



シンガポール国立大学とのスタートアップ支援分野におけるMOU締結の様子（2019年9月）



## フランススタートアップ支援機関（INSEAD等）連携事業（2020年度～）

- **目的** ヨーロッパにおけるスタートアップ・エコシステムの中心地の1つである、フランスのスタートアップ支援機関のスタートアップ支援に関するノウハウを愛知県に取り込むとともに、そのノウハウを活用して本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実を目指す
- **対象** フランスのスタートアップ支援機関の知見を取り込みたいと考えている県内のスタートアップ関係者
- **内容** ①INSEADとの連携事業、②Paris&Coとの連携事業、③IMT Atlantiqueとの連携事業

2020予算  
81,020千円

### INSEADイノベーションプログラム

世界トップ3の経営大学院であるINSEADとの連携プログラムとして、企業内で新規ビジネスを起こすことのできる人材を育成する愛知県向けカスタマイズプログラムを実施



The Business School  
for the World®

### 連続講座（10回）

社内ベンチャーやオープンイノベーション等、新規ビジネスを立ち上げる手法について学ぶ連続講座を実施。

### プロジェクトワーク（コーチング、メンタリング4回程度）

連続講座で学んだことを、事業を立ち上げる際にどのように生かすのか、具体的な新規ビジネス開発等のプロジェクトを進めながら実践するプロジェクトワークを実施。メンタリングには当地域の経営大学院である名古屋商科大学ビジネススクールが協力。

### 他の主な取組



行政機関によるスタートアップ支援についてのセミナーの実施



高い生存率を保つ大学発スタートアップ育成のノウハウについてのセミナーの実施



INSEADフロンテヌブロー校  
訪問時の様子（2019年8月）

## 中国支援機関（清華大学・Tus Holdings）連携事業（2020年度～）

- **目的** 清華大学の傘下組織のTus Holdingsと事業連携し、スタートアップ支援のノウハウやリソースを共有するとともに、各種スタートアップ支援プログラムを通じて、愛知県と中国のスタートアップ・エコシステムの醸成・構築、そしてお互いのビジネスチャンスの創出を目指す
- **対象** 県内スタートアップ・中国企業、中国スタートアップ・県内企業
- **内容** 愛知・中国のスタートアップ・既存の企業のビジネスマッチング等

2020予算  
27,515千円



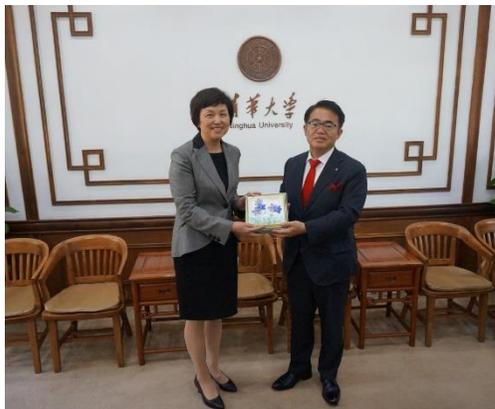
### 中国のスタートアップやビジネスの状況の学習

- ・中国のスタートアップの状況を学ぶ県内のスタートアップ・企業向けセミナー



### 県内のスタートアップと中国企業等とのマッチング

- ・県内のスタートアップを支援し、中国でマッチングのためのピッチイベントを開催
- ・中国のスタートアップの現場を理解するツアー・交流会



清華大学訪問時の様子（2019年5月）

### 中国のスタートアップと県内企業とのマッチング

- ・日本へのビジネス展開を図りたい中国のスタートアップを募集し、中国のスタートアップと県内企業との個別マッチング（企業訪問）を実施



- **目的** 名古屋市・支援機関等と連携して組織したコンソーシアムによる県内スタートアップの海外展開や海外スタートアップと県内モノづくり企業との協業促進
- **対象** 県内スタートアップ、モノづくり関連企業
- **内容** ①相談窓口の設置 ②セミナーの開催 ③海外展開支援プログラム ④海外スタートアップとのマッチング

2020予算  
32,700千円  
【全体事業費  
65,600千円】

### 相談窓口の設置

海外ビジネスに精通した専門家による相談対応

あいち・なごやスタートアップ海外連携促進事業コンタクトポイント  
(ジェトロ名古屋内)  
Tel: 052-589-6211 E-mail: nag@jetro.go.jp

### セミナーの開催

3回開催 123名参加 (2020年9月末現在)

海外ビジネスにおけるケーススタディの紹介等

### スタートアップの海外展開支援

ビジネスモデル構築講座、国内外アクセラレーター等によるメンタリング、米国・中国の海外イベントへ参加（海外展示会、ピッチイベント等）

2020年度メンター：  
ワンドロップス(株)、US-Market Access Center Inc.、  
Leaguer Group Co., Ltd.

海外イベント 参加：オンライン展示会  
Disrupt2020 (2020年9月末現在)

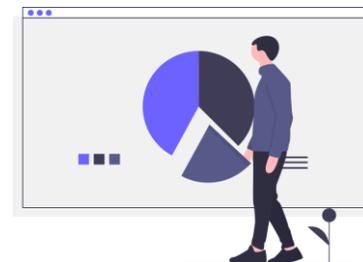
### イノベーション企業の海外展開支援

ビジネスモデル構築講座、専門家によるハンズオン支援、ドイツ・インドの海外スタートアップ等とのマッチング

2020年度ハンズオン支援：(株)アドライト

### 海外スタートアップとのビジネスマッチング

海外スタートアップと県内モノづくり企業等とのマッチング商談会等の実施  
(2021年1月～2月開催予定)



# スタートアップ創出ステージ支援

## あいちスタートアップキャンプ (2018年度～)

- 目的 「革新的ビジネスアイデア」を持った人材、生み出したい人材を発掘し、スタートアップ創業者として養成
- 対象 起業希望者 (起業家の卵)
- 内容 ① 「あいちスタートアップキャンプ」の開催  
② キャンプ参加者ビジネスプランの磨き上げ  
③ 投資家、取引・提携先候補企業等向けプレゼンテーションイベントの開催

2020予算  
5,606千円



### 2020年度の内容

#### 起業家の発掘・育成プログラム

##### 基本プログラム

前期  
(2日間)

- ・起業家としてのマインドセット
- ・事業創造ワークショップ

中期  
(1日間)

- ・起業で失敗しないためのお金の知識

後期  
(2日間)

- ・リーンスタートアップのための行動法
- ・爆速プロトタイプ開発講座 (導入編)

##### EXTRAプログラム

3日間

- ・爆速プロトタイプ開発講座 (実践編)
- ・プレゼンスキルブラッシュアッププログラム

##### 名古屋/東京プレゼンテーションイベント

様々な起業支援者 (投資家・提携先候補企業) を招待した  
成果発表会への登壇  
⇒投資・事業提携等

昨年度  
実績

受講者数

59人

プレゼンテーション  
イベント登壇数

8件

修了者の  
起業数

2件



##### 爆速プロトタイプ開発講座

ノーコードツール[bubble]を  
使用してWebサービス開発  
スキルを習得



- **目的** 大学院生、任期付研究員等をターゲットに新型コロナウイルス感染症対策をテーマとするビジネスモデルプランコンテストを開催し、起業に必要な資金をサポート
- **対象** 高度な科学技術と起業マインドを持つものの、起業資金を十分に持っていない方
- **内容**
  - ① 「あいちビジネスモデルプランコンテスト」の開催 (100万円×1者、50万円×2者)
  - ② 起業時に、ビジネスモデルプランコンテスト賞金と同額の設立事業資金を提供
  - ③ 早期支援拠点統括マネージャーによるハンズオン支援 (メンタリング・起業サポート等)
  - ④ 事業提携・投資などを目的としたプレゼンテーションイベントの開催

2020予算  
5,168千円

人材の発掘  
・PR

① ビジネスモデル  
プランコンテスト

② 事業化に向けた準備  
(試作・資金調達等)

③ ピッチ  
イベント  
の開催

事業提携・  
投資等

ハンズオン支援



統括マネージャーによる  
インキュベーションプログラム

- メンタリング
- 資金調達
- 事業計画立案
- 起業サポート
- マンスリーピッチ
- 業務提携支援 等



- **目的** 県内外からスタートアップを誘引・育成・支援するとともに、県内の既存の事業会社等とのオープンイノベーション創出も狙う
- **対象** 創業5年未満の企業、支援対象となる事業を開始してから5年未満の企業
- **内容** 県内外のスタートアップに対して、5か月にわたる集中支援を行うとともに、愛知県内のモノづくりなど既存の事業会社とのマッチングを図り、新たなビジネスモデルの創出や技術革新を起こすようなエコシステムを生み出す。

2020予算  
11,364千円

### 2020年度の内容

#### 支援メニュー

**01** メンタリング  
起業経験者、VC、先端技術の専門家等のメンターが指導助言



**02** 研修プログラム  
プレゼンスキル、マーケティング等スケールに必要な各種研修を実施



**03** 実証実験  
ビジネス実施に向けた実証実験の実施を支援

**04** ネットワーク  
スタートアップとの共創を狙う事業会社「オープンイノベーションパートナー」やスタートアップを支援する機関「事業サポーター」とのネットワーキングの機会を創出



#### オープンイノベーションパートナー



#### 事業サポーター



#### 昨年度実績

採択スタートアップ	スタートアップとオープンイノベーション等との個別面談	新規事業開発の開始	実証実験の開始	資金調達(終了後)
<b>7</b> 社	<b>73</b> 件	<b>8</b> 件	<b>3</b> 件	<b>1</b> 件

# スタートアップとモノづくりとの融合支援

## あいちマッチング (2019年度～)

- 目的 スタートアップと愛知県内モノづくり企業とのビジネスコーディネートによる経営革新、付加価値創造
- 対象 首都圏スタートアップ、県内モノづくり企業
- 内容 ① ビジネスコーディネーターによる個別マッチング支援  
② 首都圏において、県内モノづくり企業と首都圏スタートアップとのマッチングイベント  
③ 愛知県内において、首都圏スタートアップと県内モノづくり企業とのマッチングイベント 等

2020予算  
29,150千円



  
機運醸成  
オープンイノベーション  
の土壌を作る



  
Matching Day  
協業文化を作る

### 2020年度の内容

#### 実施スキーム

首都圏のスタートアップ

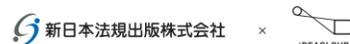
愛知県内の企業



### 昨年度の協業実績 (一例)

#01

新日本法規出版株式会社 × 株式会社アイデアクラウド  
法律関連チャットサービスを検討中



#02

株式会社森創 × 株式会社RAKUDO  
製品の共同開発中



#03

株式会社八幡ねじ × CACH株式会社  
締結部品に関連する新システムを共同開発中



#04

ユーアイ精機株式会社 × 株式会社Nossa × 株式会社Enhanlabo  
VR・スマートグラスを活用した「ニューノーマル時代」への対応策



AICHI MATCHING  
2020

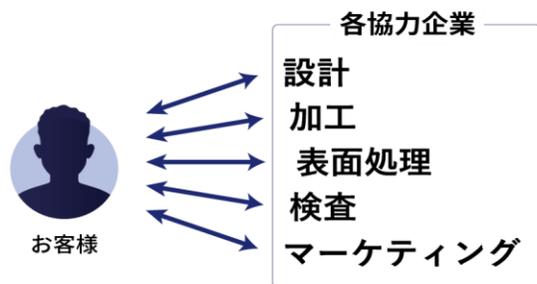
# モノづくり融合とアジャイル開発の支援

## あいちモノづくりネットワーク構築支援事業（2019年度～）

- **目的** 試作から量産までを一気通貫で行えるネットワークの構築
- **対象** 起業を目指すスタートアップ
- **内容** アジャイル開発支援
  - ① クライアント（スタートアップ等）から相談のあったデザイン、試作品、量産化等に関する課題を解決
  - ② 試作品の即時提供、部品・完成品の量産提供など

2020予算  
4,854千円

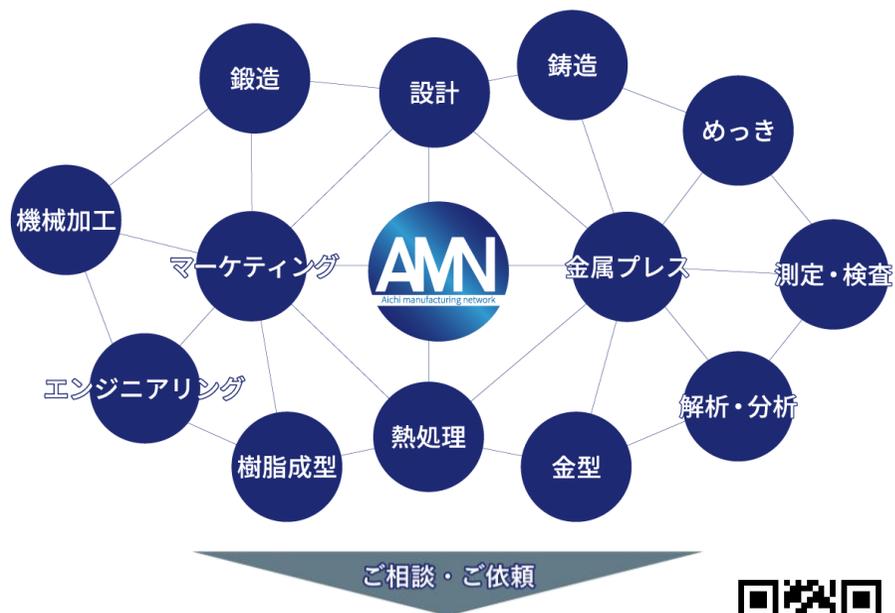
**before** 今までは…



**after** これからは…



各分野の要素技術を網羅したものづくりネットワーク  
スペシャリスト集団



株式会社AMN  
Aichi manufacturing network



〔愛知県が補助し(株)AMNによるネットワーク構築を支援〕

# スタートアップ創業資金確保の支援

## 起業支援金（あいちスタートアップ創業支援事業費補助金）（2019年度～）

- 目的 スタートアップの創出を資金面から支援する起業支援金を支給。その後、伴走支援
- 対象 ① IT・デジタル分野（情報通信業）において急成長を目指す創業者  
② 革新的技術・技能（ビジネスモデル）を用いて急成長を目指す創業者
- 内容 ① 起業にかかる経費に対し、上限200万円の補助（20件） 移住を伴う場合には100万円上乗せ補助  
② 起業後のアクセラレート（経営支援）

2020予算  
53,970千円

### スケジュール（予定）



昨年度  
実績

交付決定件数

13件

支給件数

8件

実績例



従業員の本物の声を引き出し、組織課題の解決・アイデア創出へとつなげる集合知を活用した組織支援プラットフォーム「Askit（アスキット）」の開発（株）ジースヌーズ

今年度  
実績

交付決定件数

26件

# スタートアップ創業資金確保の支援

## あいちスタートアップ制度融資（2019年度～）

2020予算  
1,794億円  
(全体)

- **目的** Aichi-Startup戦略に基づく支援を受けたスタートアップに対して、低利な融資を通じた資金面での支援
- **対象** 県の行うスタートアップ支援事業による支援を受けた者
- **内容** 県制度融資メニューの「創業等支援資金」指定の金利をさらに0.3%ポイント引き下げ

### 県制度融資メニューの「創業等支援資金」

### 県の行うスタートアップ支援事業

対象となるかた	① 事業を営んでいない個人で、1か月※1以内に個人でまたは2か月※1以内に会社を設立して、県内において事業を開始しようとする具体的計画を有しているかた ② 事業を営んでいない個人が、個人または会社で、県内において事業を開始し、その事業を開始した日から5年を経過していないかた .....など		
融資限度額	3,500万円（ <b>環創1</b> 2,000万円 <b>環創2</b> 1,500万円※2）		
融資期間 貸付利率	1年超3年以内 年0.8%	3年超5年以内 年0.9%	5年超7年以内 年1.0%
			7年超10年以内 (設備資金のみ) 年1.1%
	年0.5%	年0.6%	年0.7%
			年0.8%
資金使途	運転資金または設備資金	貸付形式	証書貸付
返済方法	分割返済 1年以内（設備資金で、3年超7年以内は2年以内、7年超10年以内は3年以内）の据置が可能		
保証料率	<b>環創1</b> 年0.40%	<b>環創2</b> 年0.79%	
担保	不要です。	連帯保証人	原則として、法人代表者以外は不要です。
必要書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>●信用保証委託申込書 ●信用保証委託契約書 ●印鑑証明書 ●個人情報の取扱いに関する同意書</li> <li>●住民票または運転免許証の写し ●登記事項証明書 ●定款の写し ●開業届出書の写し</li> <li>●3年度分の所得証明書または課税証明書 ●所定の創業計画書 ●借入金を証する書面の写し .....その他必要書類</li> </ul>		

- ① 愛知県の「ステーションA i」早期支援拠点に入居した者のうち、スタートアップ及び起業を志望する者並びに起業から間がない者
- ② 「あいちスタートアップキャンプ」に参加し、メンタリングを受けた者
- ③ 「あいちアクセラレーター」に選抜され、アクセラレータープログラムによる支援を受けた者
- ④ 「あいちマッチング」に参加し、企業と協業を開始した者
- ⑤ 「創業支援事業」で起業支援金の支給を受けた者
- ⑥ 「海外スタートアップ支援機関連携推進事業」に参加し、提供されたプログラムを受けた者
- ⑦ 「あいちビジネスモデルプランコンテスト」に参加し、表彰された者

県の行う  
スタートアップ支援事業  
による支援を受けた場合  
※3

※1 認定特定創業支援事業により支援を受けた場合は、6か月以内となります。なお、その場合は認定特定創業支援事業により、支援を受けたことについての市町村長の証明書の写しも必要です。  
 ※2 対象となるかた①の場合は、自己資金の範囲内となります。なお、その場合は自己資金を証する書面の写しも必要です。 ※3 証明申請書（様式第17）も必要です。

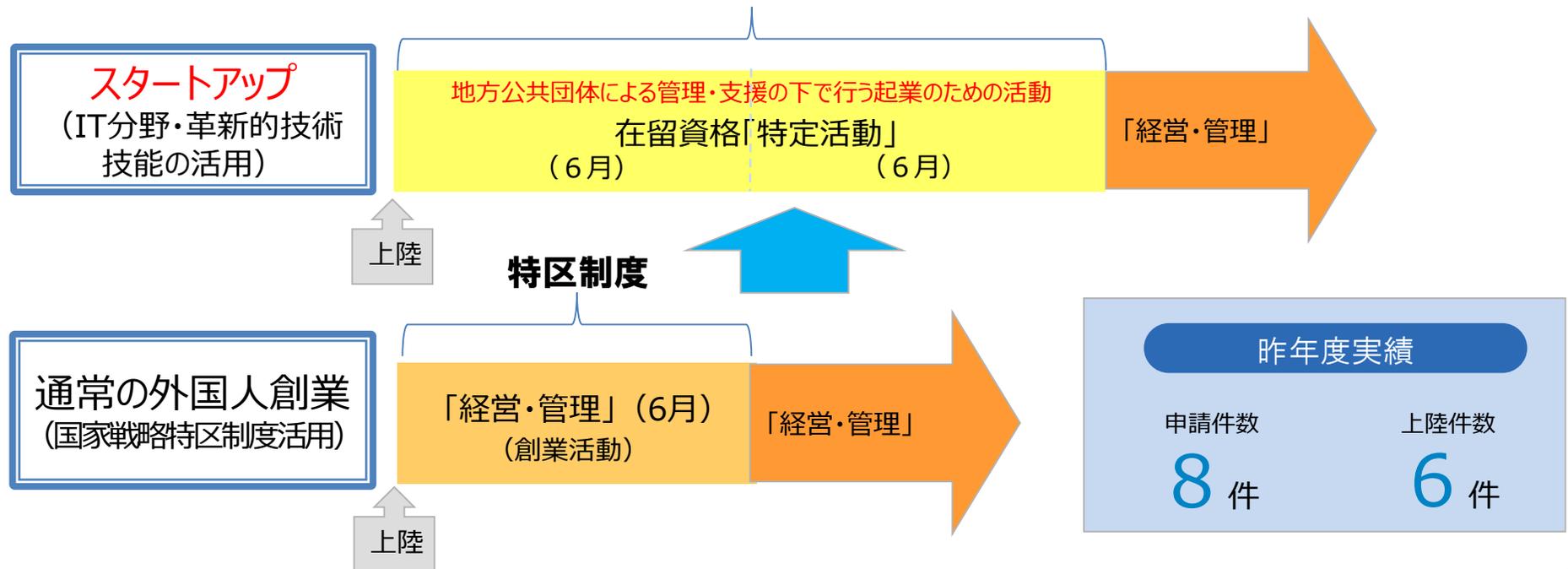
# 外国人によるスタートアップ創出支援

## あいちスタートアップビザ (2019年度～) (外国人創業活動促進事業 (2017年度～) )

- 目的 愛知県内で創業を希望する外国人の在留資格の要件を緩和するとともに、創業にかかる経営支援を通じて外国人による創業活動を促進させる
- 対象 愛知県内で創業を希望する外国人
- 内容
  - ① 通常の外国人の創業：在留資格「経営・管理」の要件の緩和（起業準備活動の入国・在留期間を6月）
  - ② スタートアップの創業：在留資格「特定活動」（起業）により、起業準備活動の入国・在留期間を最長1年間
  - ③ 創業時の経営支援（中小企業診断士による経営診断等）

2020予算  
1,554千円

### あいちスタートアップビザ



# 新型コロナウイルス感染症対策の支援

## 新型コロナウイルス感染症対策新サービス創出支援事業（2020年度）

- **目的** 業務をオンライン化するためのアプリケーションや集客施設での飛沫感染を防止する製品など、「感染症対策のための製品・サービスの開発」や「感染症対策のための製品・サービスの販路拡大」を行う中小企業等に対し支援を行う。
- **対象事業者** スタートアップを含む中小・小規模企業、個人事業主
- **対象事業者** ・感染症対策のための新サービス、新製品（商品）の開発  
・感染症対策のための（既存品を含む）サービス、製品（商品）の販路拡大
- **補助金総額** 3億円（ほか推進事務費 37万6千円）
- **補助額・補助率** 75万円以上、500万円以下、補助率：3 / 4 以内

2020予算  
300,376千円



高い技術等で高品質の製品を開発する中小企業等



IT等を活用して、優れたアイデアを迅速に製品化するスタートアップ



事業効果の高い案件を採択することで、それぞれの特徴を最大限に生かす。



補助対象期間

交付決定の日（遡及適用する場合は、2020年4月7日以降の日）から、2021年2月26日まで



補助対象経費

対策のための新サービス・新製品（商品）の開発を行う事業又は感染症対策のための既存のものを含むサービス・製品（商品）の販路拡大を行う事業に係る経費